

気象観測結果

気象観測項目と検討内容を表 - 1 に示す。

表 - 1 気象観測項目と検討内容

観測項目	
現地気象観測 南側	: 気温・湿度・風向・風速・気圧・雨量
現地気象観測 北側	: 気温・湿度・風向・風速
アメダス観測 二戸	: 気温・風速・風向・日照時間・積雪深
三戸	: 気温・風向・風速・日照時間・積雪深
荒屋	: 気温・風向・風速・日照時間・積雪深
朝日奈岳	: 雨量
西岳	: 雨量
観測期間	
現地気象観測 南側	
気温・湿度・風向・風速・気圧	: 2002 年 10 月 10 日 11:00 ~ 11 月 28 日 10:00
雨量	: 2002 年 10 月 10 日 13:00 ~ 11 月 16 日 3:00
現地気象観測 北側	
気温・湿度・風向・風速	: 2002 年 10 月 10 日 13:00 ~ 11 月 28 日 9:00
アメダス観測のデータ欠損期間	
朝日奈岳	: 2002 年 10 月 25 日 13:00 ~
西岳	: 現地気象観測の期間すべて

1. 目的

調査地における気象条件を推定するため、今回の観測結果と周辺のアメダス観測点における観測結果を比較し、最も適合する地点をピックアップした。

2. 気温

図 1 に気温観測結果を示す。調査地と最もよい相関を示すのは荒屋である。二戸、三戸とも変動傾向は類似している。

3．雨量

図2に雨量観測結果を示す。調査地と最もよい相関を示すのは朝日奈岳である。その他の地点とは相関が見られない。調査地および朝日奈岳とも凍結により観測の継続は不可能となった。

4．風速

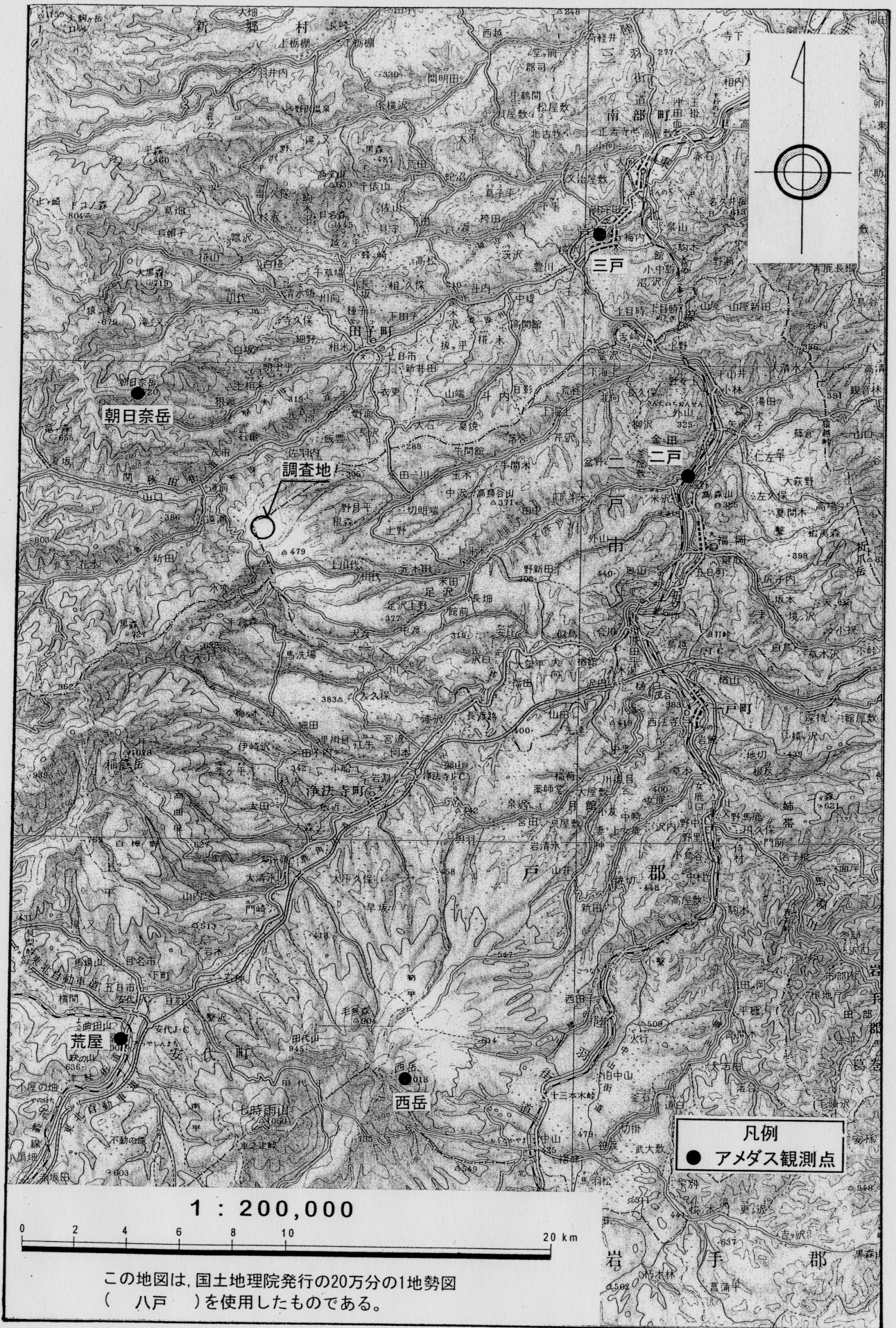
図3に平均風速の観測結果を示す。二戸、三戸、荒屋と調査地の間に相関は認められない。調査地における風速は地形的要因からアメダス観測点とは異なる傾向を示している。

5．風向

図4に風向の観測結果を示す。表示は風向頻度(%)で表している。調査地の風向はアメダス観測点とは、異なる傾向を示す。

6．調査地における比較

現地には北側(A地区)と南側(入口)の2箇所に観測点を設けた。両者を比較すると気温、湿度、平均風速の風向はほぼ同じであるが、風速、最大風速の風向は異なる傾向を示す。同じ敷地内においても、場所により風向・風速の状況は変化に富んでいる。



この地図は、国土地理院発行の20万分の1地勢図
 (八戸) を使用したものである。

調査地付近のアメダス観測点

気温

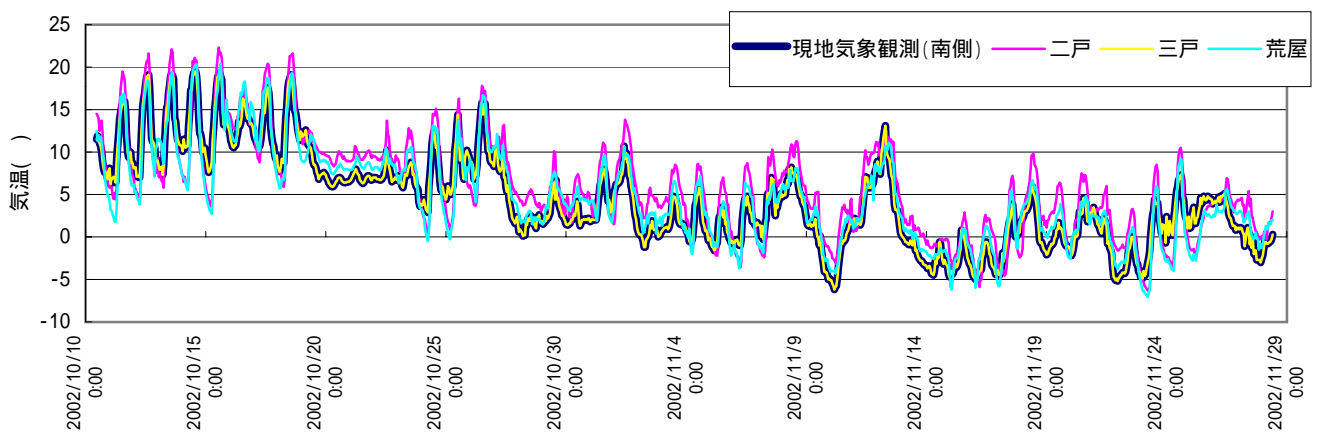
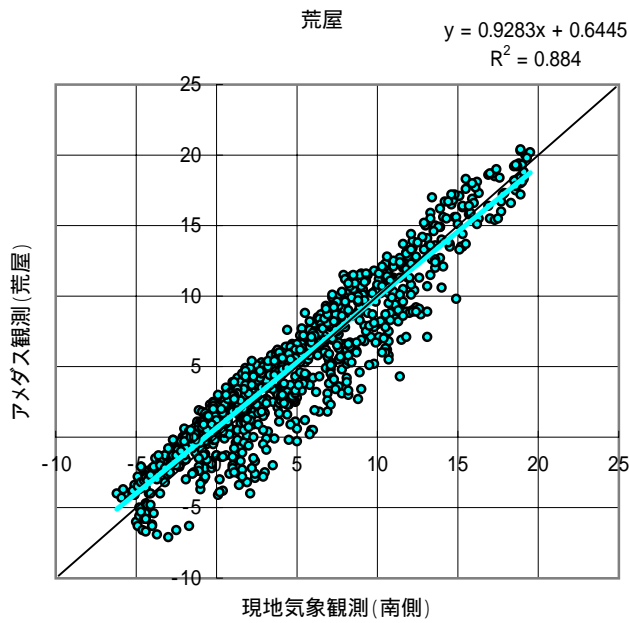
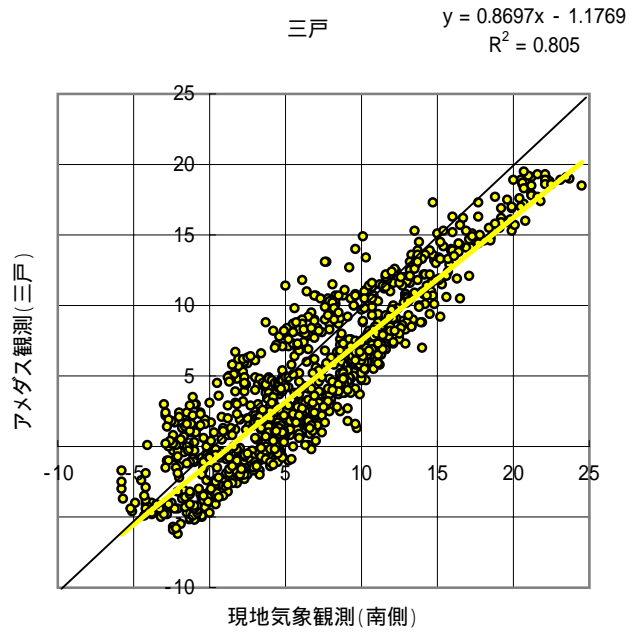
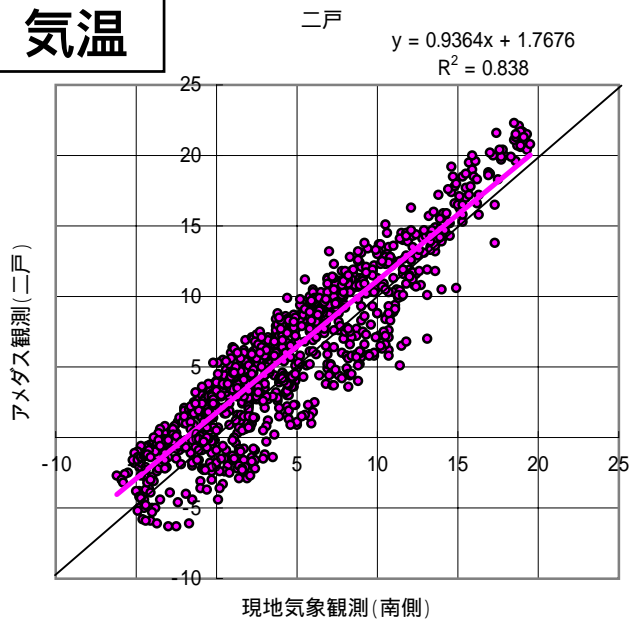


図1 現地気象観測 (南側) とアメダス観測 (二戸、三戸、荒屋) の気温の比較

雨量

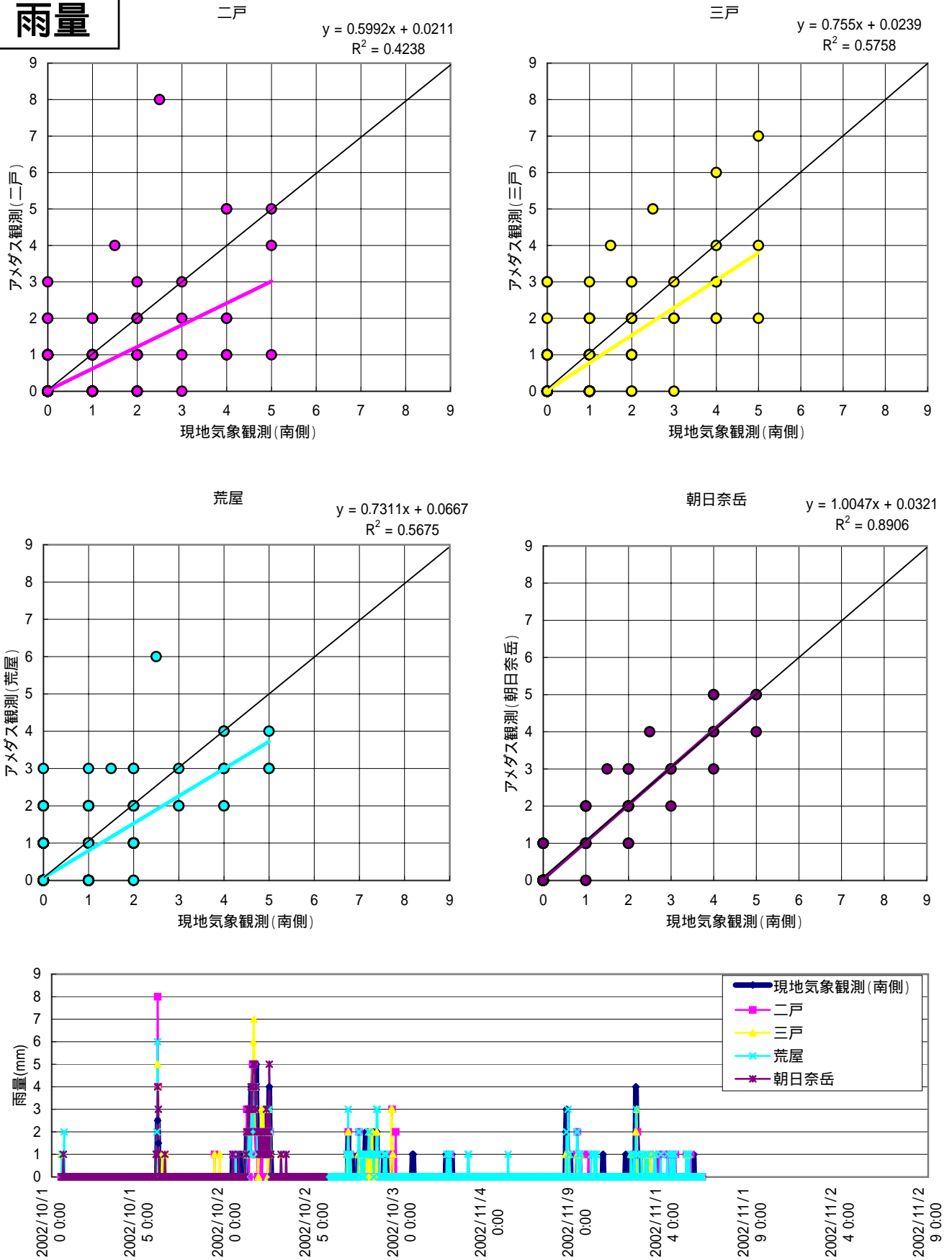


図2 現地気象観測(南側)とアメダス観測(二戸、三戸、荒屋、朝日奈岳)の雨量の比較

風速

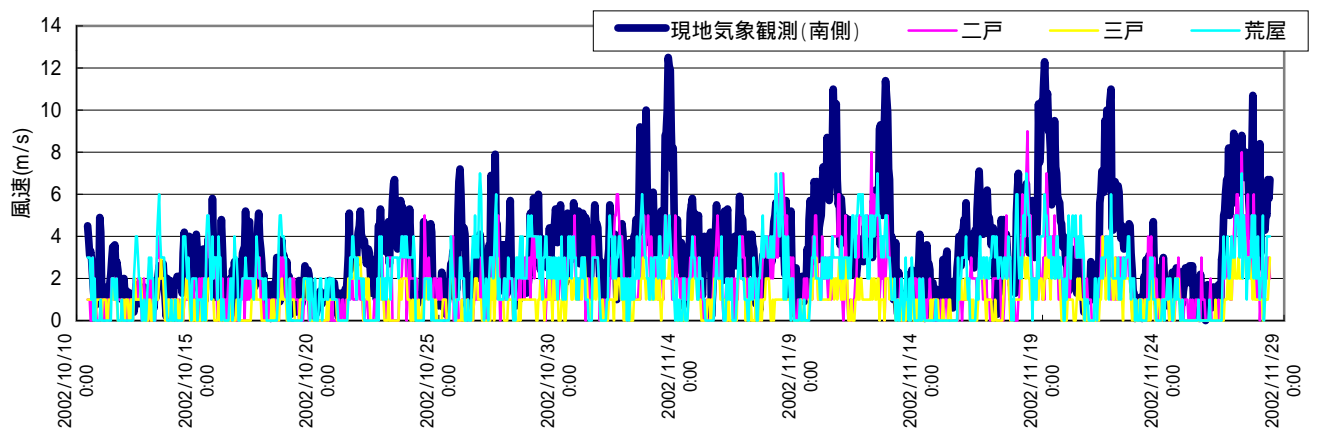
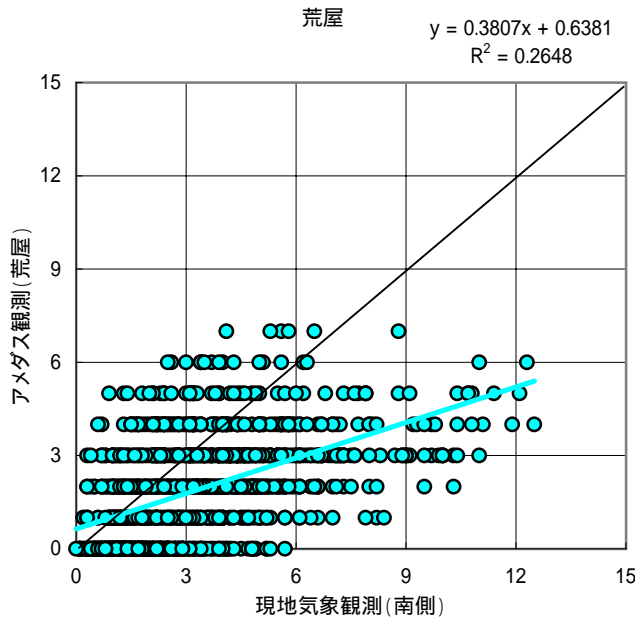
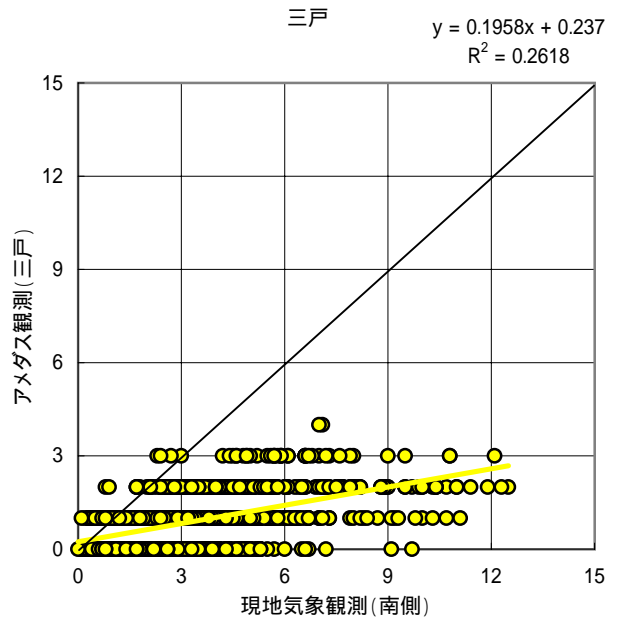
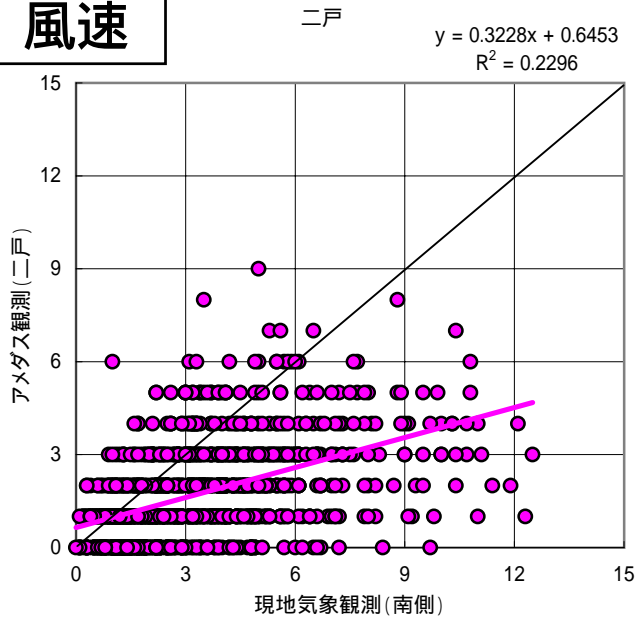


図3 現地気象観測(南側)とアメダス観測(二戸、三戸、荒屋)の風速の比較

風向

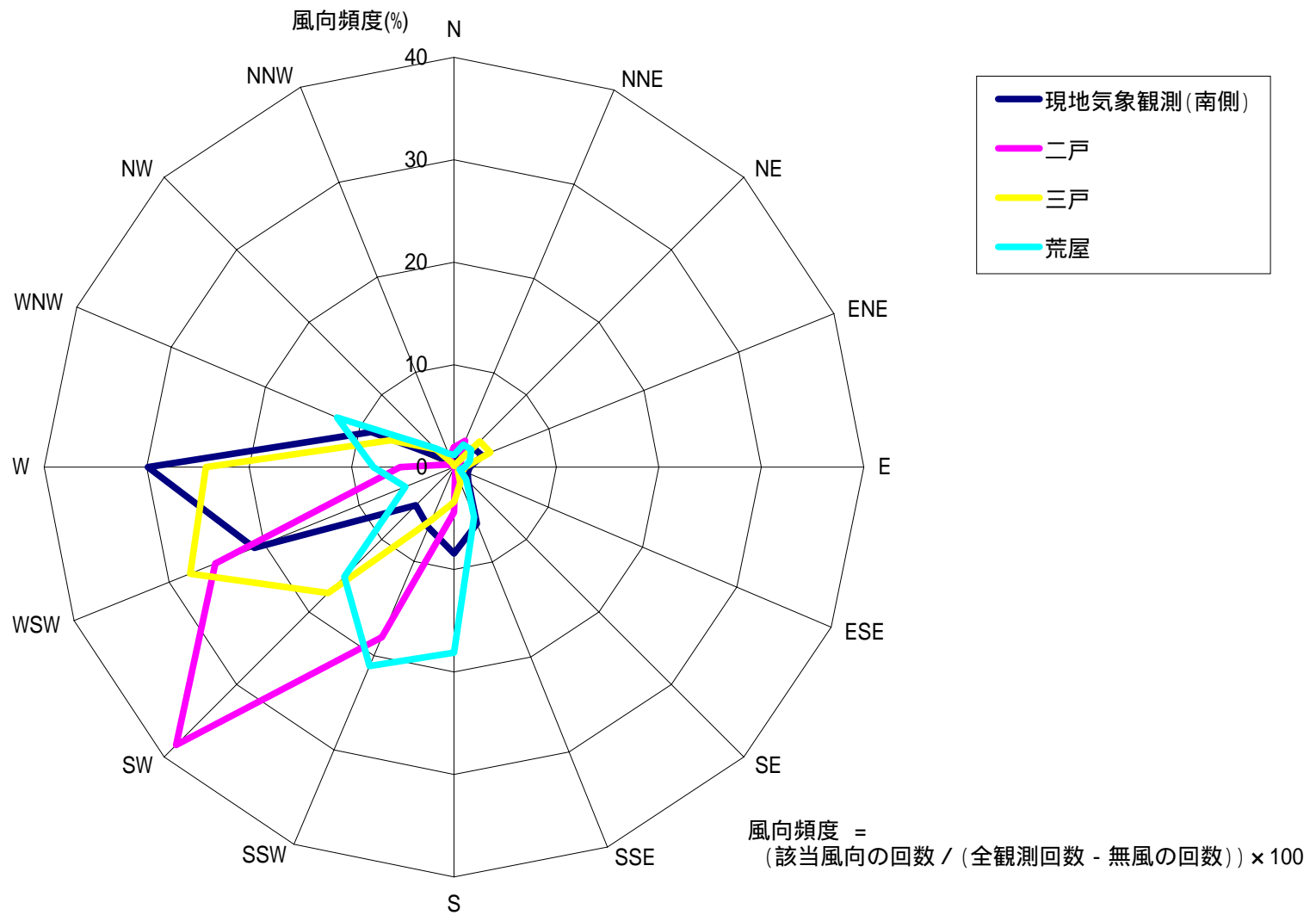


図4 現地気象観測(南側)とアメダス観測(二戸、三戸、荒屋)の風向の比較

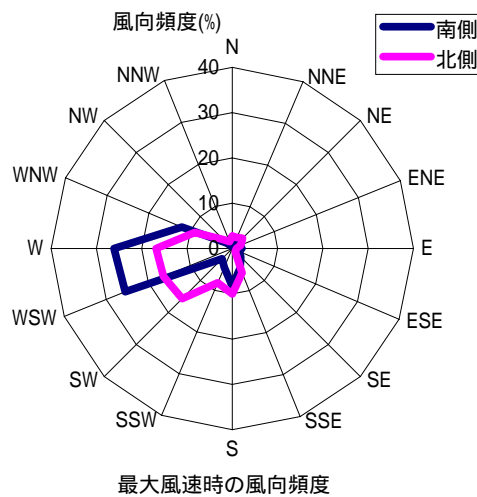
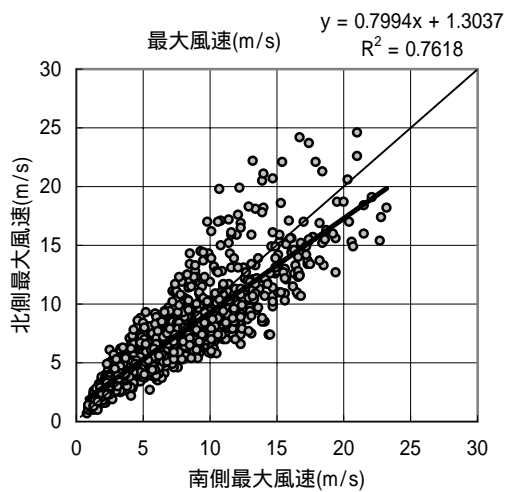
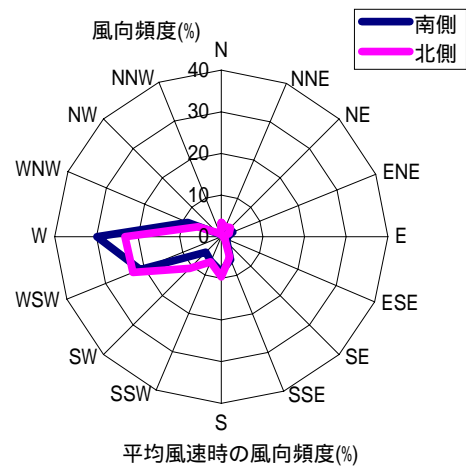
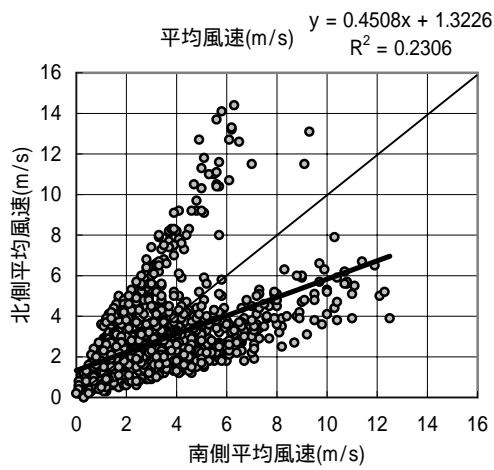
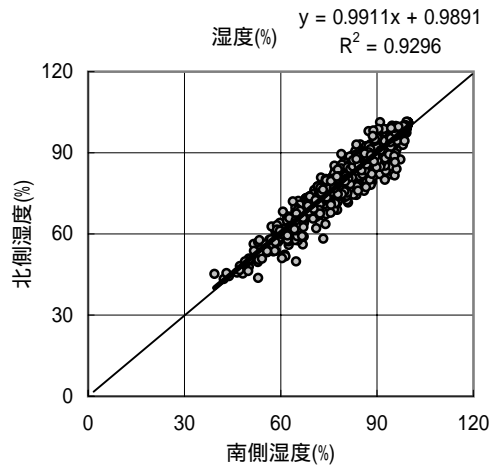
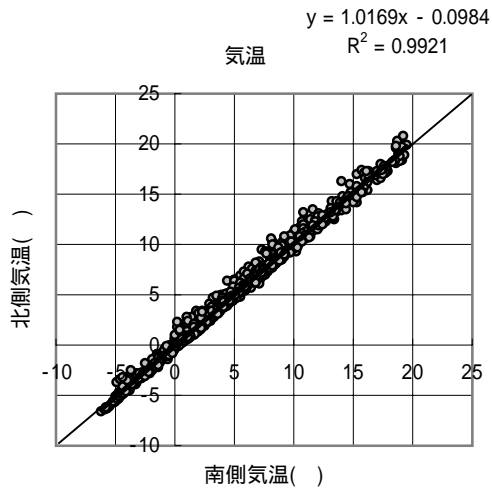


図6 現地気象観測南側と北側の比較

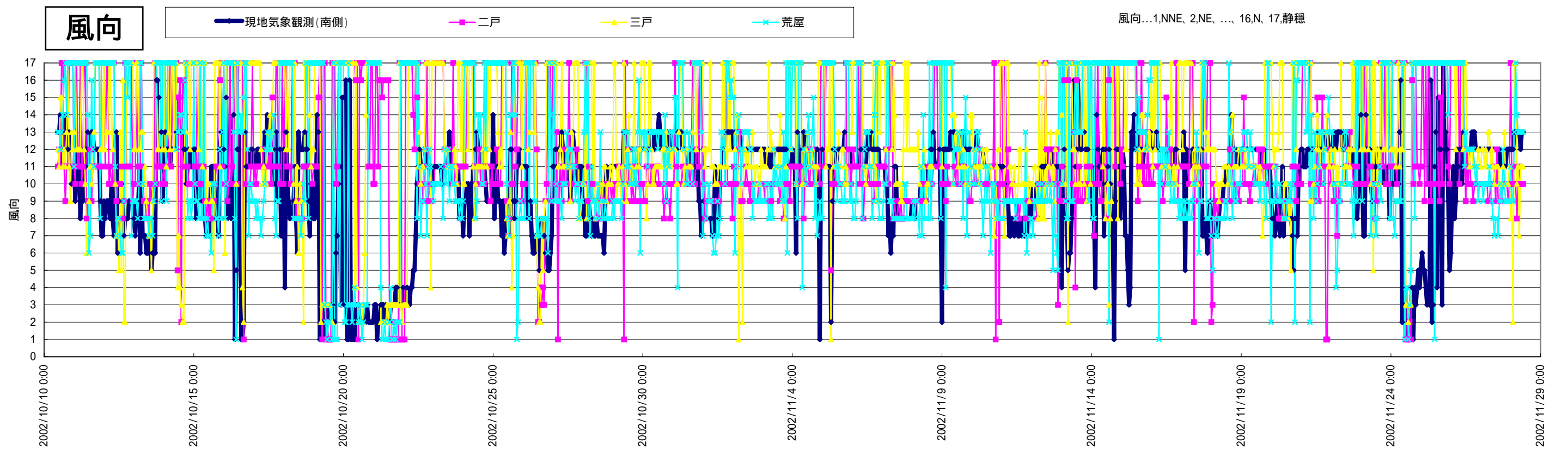
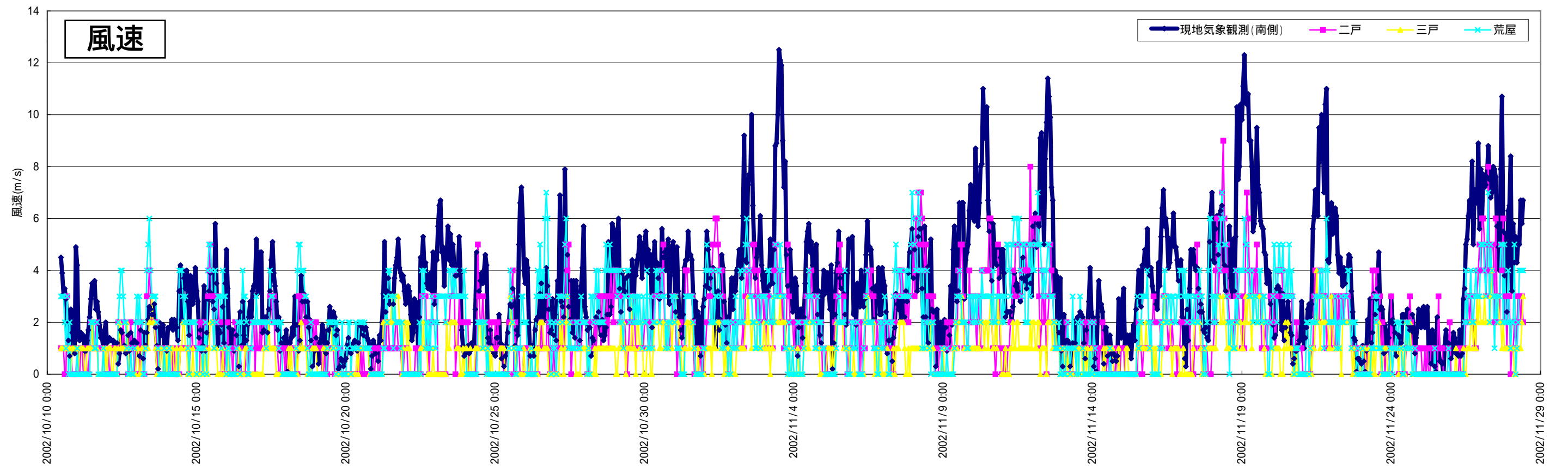


図5 現地気象観測(南側)とアメダス観測(二戸、三戸、荒屋)の風向風速の時間変化